

京都府立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター主催  
多職種のための認知症支援研修会  
2024年度

★配信期間：

2025年 3月1日(土) 9:30～3月31日(月) 17:00

参加費：無料

Youtubeによる映像配信

講演

詳細は裏面へ

## 1. 軽度行動障害（MBI）の関わり方について

講師：松岡 照之 先生

\* 約40分

(独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター精神科 医師)

## 2. 新薬も含めた認知症の薬物療法について

講師：中山 千加良 先生

\* 約20分

(京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 医師)

※ご好評につき、お申し込みの方は昨年度の研修も視聴いただけます。

- ・ 認知症疾患医療センターにおけるPSWの役割 講師：伊東 亜未
- ・ 認知症ケア～診断、治療、周辺症状への対応～ 講師：今井 鮎
- ・ 初めての認知症アセスメント～実演で学ぶMMSE～ 講師：加藤 佑佳
- ・ 認知症の人の理解～看護の視点から～ 講師：安里 智洋

## 研修内容

- ①認知症の前段階として軽度認知障害（MCI）が広く知られていますが、認知症の前駆症状は、意欲の低下、抑うつ症状、不安など、精神・行動面の変化として現れることがあります。軽度行動障害（MBI：Mild Behavioral Impairment）と言われています。今回は、判断や介入の難しさが生じやすいMBIについて、理解を深めるセミナーを開催いたします。
- ②近年、認知症における薬物療法の選択肢も広がってきています。今回は、**新薬も含めた認知症の薬物療法**について解説いたします。

\*ぜひご参加いただき、日々の臨床にご活用ください\*

## 講師紹介

### ①松岡 照之（まつおか てるゆき）先生

独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター精神科 医師。日本精神神経学会専門医・指導医、日本老年精神医学会専門医・指導医、精神保健指定医、認知症サポート医。2004年京都府立医科大学医学部医学科を卒業し、2012年同大学大学院を修了。2012年12月より京都府立医科大学医学研究科精神機能病態学で学内講師として勤務。2016年10月からは講師として勤務。2023年7月から現職。専門は老年精神医学。

### ②中山 千加良（なかやま ちから）先生

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 医師。日本精神神経学会専門医、精神保健指定医、認知症サポート医。2019年に京都府立医科大学医学研究科精神機能病態学に専攻医として入職。京都第二赤十字病院、一般財団法人 川越病院、医療法人 嶺南こころの病院の勤務を経て2021年より同大学院に入学。専門は老年精神医学。

## 参加対象・参加方法

\*医師、心理士、看護師、ソーシャルワーカーなどの医療従事者、地域包括支援センター職員、ケアマネージャーなどの福祉関係者、大学院生、その他認知症ケアに興味のある方

\*下記のURLまたは右面のQRコードから申し込みフォームを開き、必要事項を入力した上で送信してください。

▼申し込みフォーム URL

QRコード▶

<https://forms.gle/1VpMGsFbPLPZyDDk9>

\*申し込み締め切り日以降に視聴URLをご案内いたします。

**申し込み期日** **2025年2月19日(水)**

